

富士通とJ-Tが 100万円ずつ寄付

県に7月豪雨義援金

富士通グループの3社は24日、下呂市や高山市で大きな被害があった7月豪雨の復興に役立ててもらおうと、県に義援金100万円を寄付した。

富士通、富士通エフサス、



平木省副知事に目録を手渡す
舩田元彦支社長(右)＝県庁

富士通マーケティングが寄付した。県庁を訪れた富士通東海支社(名古屋)の舩田元彦支社長が代表し、平木省副知事に目録を手渡した。平木副知事は「県民に厚意をしっかりと還元できよう取り組む」と感謝

状を贈った。

また、日本たばこ産業岐阜支店は、使途を特定して寄付できる「ふるさとぎふ振興寄付金」の制度を利用して、7月豪雨の復旧事業に100万円を寄付した。

(舌間隆博)